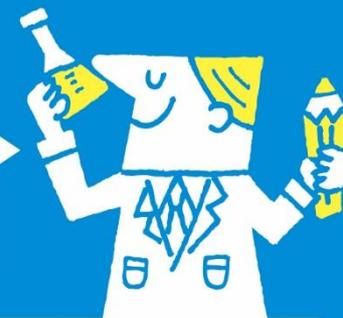


ニッセンケン分室「思いつきラボ」No. 136

5月に災害となるような記録的な大雨とは・・・



令和元年となって最初の思いつきラボとなりますが大雨災害の話になります。筆者が防災・安全評価グループに所属していることもあり大きな災害や特異な気象災害と感じたときにはコラムで取り上げることが多いのですが今回はタイトル通り5月にしかも梅雨入り前の時期に50年に1度の記録的な大雨と報道されるほどの事態になりました。ちょっとこの時期の大雨は記憶にありません・・・と思ったので調べてみました。



大雨警報が3回も・・・

5月13日に沖縄県与那国島地方で午前中に3回も「記録的短時間大雨情報」が発令されたのです。「記録的短時間大雨情報」とは大雨警報発表中に数年に1度しか起こらないような1時間に100ミリ前後の猛烈な雨が観測された場合に気象台から発表される情報で“3回も”という表現は数時間にわたって継続して降り続けたことを意味しています。新聞やテレビニュースでの降水量に数値の差がでますがこれは観測地点や取材時間によって異なるからなのですが数日後に整理された報道では15日16時50分までの24時間降水量は与那国空港で459.0ミリ、与那国町祖納（そない）で459.5ミリで5月の観測史上で最大数値を記録したとなっています。もちろん沖縄県の記録だけでなく全国の観測所での記録となりました。

気象庁のホームページには1日ごとの降水量が記載されていきますが与那国町の記録としては5月13日1日が437.5ミリ1時間が98.5ミリ10分間で19.5ミリとなっています。日付ごとの1日単位と24時間単位とは別の物ということになります。13日の午前中に気象庁からアナウンスされた「大雨警報（土砂災害・浸水害）危険度分布」では与那国島の広い地域で一時災害発生リスクが最も高い「極めて危険」に区分されました。これが昨年もあったような夏の季節や台風時期であればこれほど驚くこともありませんがこの5月にこの記録となればしかも梅雨入り前ということを考えてみると夏から台風シーズンにさらに記録的な降水量を経験しないことを願うしかありません・・・今年だけの現象であればいいのですが・・・

梅雨入りのニュースが翌日の14日のテレビで流れてきたのでやはり沖縄はそのまま梅雨入りしたんだと思いきや・・・梅雨入りは鹿児島県奄美地方とのことで・・・沖縄より鹿児島の方が先に梅雨入りとは・・・これも不思議な現象ではと想像していたらテレビから昨年も沖縄より鹿児島 奄美地方が梅雨入りは早かったと報道されていました。やはりこの数年 気象関係はちょっとイレギュラーなことが起っているようです。この原稿は15日の夜に書いていま

すがまだ他の地域の梅雨入り報道は耳に入ってきていません。今回の大雨は気圧の谷に湿った空気が連続的に流れ込んだために雨雲を発生し続けたことによると 気象解説されていました。

最初に 5月の大雨は珍しいと記したので気象庁が示している過去の災害をもたらした気象事例をチェックしたいと思います。“令和”になったので“平成”の間に起こったものを記憶の新しい昨年の平成 30年から遡（さかのぼ）って拾いだしていきます。



平成 30年（2018年）

台風第 24号による暴風・高潮等	9月 28日～10月 1日
台風第 21号による暴風・高潮等	9月 3日～ 9月 5日
平成 30年豪雨	6月 28日～ 7月 8日

平成 29年（2017年）

台風第 21号及び前線による大雨・暴風等	10月 21日～10月 23日
台風第 18号及び前線による大雨・暴風等	9月 13日～9月 18日
平成 29年 7月九州北部豪雨	7月 5日～7月 6日

平成 28年（2016年）

台風第 7・11・9・10号及び前線による大雨・暴風	8月 16日～8月 31日
梅雨前線による大雨	6月 19日～6月 30日

平成 27年（2015年）

平成 27年 9月関東・東北豪雨	9月 9日～9月 11日
梅雨前線及び台風 9・11・12号による大雨	6月 2日～7月 26日

平成 26年（2014年）

台風第 18号による大雨と暴風	10月 4日～10月 6日
平成 26号 8月豪雨	7月 30日～8月 26日
台風第 8号及び梅雨前線による大雨と暴風	7月 6日～7月 11日

平成 25年（2013年）

台風第 26号による暴風・大雨	10月 14日～10月 16日
台風第 18号による大雨	9月 15日～9月 16日
8月 23日から 25日にかけての大雨	8月 23日～8月 25日
大気不安定による大雨	8月 9日～8月 10日
梅雨前線及び大気不安定による大雨	7月 22日～8月 1日

平成 24 年（2012 年）

台風第 16 号及び大気不安定による大雨・暴風等

9 月 15 日～9 月 19 日

前線による大雨

8 月 13 日～8 月 14 日

平成 24 年 7 月九州北部豪雨

7 月 11 日～7 月 14 日

平成 23 年（2011 年）

台風第 15 号による暴風・大雨

9 月 15 日～9 月 22 日

台風第 12 号による大雨と暴風

8 月 30 日～9 月 5 日

平成 23 年 7 月新潟・福島豪雨

7 月 27 日～7 月 30 日

平成 22 年（2010 年）

前線による大雨

10 月 18 日～10 月 21 日

梅雨前線による大雨

7 月 10 日～7 月 16 日

平成 21 年（2009 年）

台風第 18 号による暴風・大雨

10 月 6 日～10 月 9 日

熱帯低気圧・台風第 9 号による大雨

8 月 8 日～8 月 11 日

平成 21 年 7 月中国・九州北部

豪雨

7 月 19 日～7 月 26 日

過去 10 年ほど遡ってみました。7 月～10 月に大雨に関する災害事例になっています。記載はしませんが平成元年（1989 年）までの記録をみても 5 月に大雨の記録は残っていません。今回の沖縄 与那国島地方の豪雨が特異な現象であることがわかります。やはり地球のご機嫌は悪いようです。

原稿担当：竹中 直（チヨク）

